

文芸コーナー

短歌

俳句

加藤恵美子選

田口三石選

広き田に田植機一つ遠く見え里山映る道帰り来
わが孫が小さき両手に余るほど蒲公英摘めば綿毛飛び散る
伏せし鉢の穴出入りする四十雀雛のくちばし六つを数ふ
夫にも声かけ共に雲の間の金環日食庭より仰ぐ
窓近くひな呼ぶらしき小綬鶏の高鳴く声の明るく聞こゆ

〈短歌・俳句をお寄せください〉
一人一首または一句で未発表のもの。毎月20日締め切り(必着)です。投稿は、住所・氏名(ふりがな)・電話番号を明記の上、秘書広報課広報広聴班まで。

ほっとレポート



ただ今、ドクター募集中! 「印西おもちゃの病院」

「おじちゃん、ありがとう!」そんな子供たちの笑顔が、うれしくて...と話し始めた院長の言葉。定年後の余暇対策に、何か自分に出ることはないかと探していた時、全国にはたくさんあることを知ったそうです。しかし、印西市にはこのような病院はありませんでしたが、ボランティア活動としての「おもちゃ図書館」組織の中に「おもちゃ病院」があり、そこでおもちゃの修理もやっていると聞き、参加したのが始まりだそうです。
前任教から技術を学びながら2年間活動し、平成22年から新しく「印西おもちゃの病院」の院長として、ドクター2人で活動を開始。現在は「総合福祉センター」「ふれあいセンター」の3カ所です。治療費は原則無料ですが、部品の購入した場合は、小額の実費をいただいているとのこと。しかし、修理道具や接着剤などの消耗品、部品調達のための交通費など、修理に掛かる費用はすべて自腹です。
開設後の2年間で、おもちゃの治療件数は168件。そのうち完治できなかったものが3件という素晴らしい実績に感心したと同時に、市のポ



▲患者(おもちゃ)を治療する言葉さん(右)ともう一人のドクター、松本さん
▲使い込まれた修理用キットの数々。名医の証です

ランティア活動に対する支援体制が充分でないことを、あらためて感じました。昔と違い、おもちゃが手軽に低価格で買える時代です。だからといって、みなさんは壊れるとすぐに捨ててしまい、新しく買い与えてはいないでしょうか。子どもにとって、大切に可愛がっていたおもちゃはすべからず、動かなくなったら、捨てるものではありません。あらゆる面で、将来不安がいっぱいのわたしたちの

暮らし。今こそ子どもたちに、モノを大切に「もったいない」の精神を育むことが必要なのではないでしょうか。また、団塊の世代が定年を迎え、自分の「スキル」を活かして、何か社会貢献ができないかと考えている人が大勢いらっしゃると思います。
来るべき省資源時代と高齢化社会に対応した素晴らしい活動、「おもちゃ病院」に興味を持たれた方は、言葉さんと一緒に、ドクターを目指して頑張ってみませんか?
印西おもちゃの病院・言葉良一(☎4871・☎090-7204-9751・gongo@mvc.biglobe.ne.jp・http://www.7b.jp・iglobe.ne.jp/gongo1223/)

施設がいと

小林コミュニティプラザ



広報レポーター: 田中謙一郎(小林浅間)

平成7年開館の小林コミュニティプラザ(小林北5-1-6)は、小林地区の住民約7,500人が主に利用している公民館、図書館および市



地域のみなさんに愛される小林コミュニティプラザの外観

役所出張所の「3つの機能」を兼ね備えた複合公共施設です。
玄関の右側に小林出張所があり、玄関を入ったロビー中央には2階に通じるらせん階段、右手に小林公民館の事務室、左手に小林図書館があります。
図書館は収納書籍約5万冊、年間の利用状況は図書貸出し数6万冊強・利用者延2万人強とのこと。



▲各サークルの活動場所としても活用されています

公民館(休館日は月曜日、祝日、年末年始)は、市民が集まって交流を深めたり、楽しく集団学習を行うための社会教育施設で、集会室・ホール(収容200人)・調理実習室・視聴覚室・工芸室などがあり、目的に沿う市内の活動団体であれば、使用料が時間単位で利用できます。
現在は、バラエティに富

んだ各サークル(○内は複数サークル)が定期活動をしています。
具体的には▼大正琴②▼カラオケ▼詩吟▼フラダンス▼ミュージックベル▼合唱▼健康体操⑤▼ヨガ②▼太極拳▼朗読▼読書会▼茶道▼囲碁▼日本画▼水墨画▼洋画▼トールペイント▼パンフラー▼パッチワーク▼押し花▼手芸▼絵手紙▼生け花▼英会話▼英和訳▼パソコン▼かっぱれ▼歴史研究の34サークル。入会希望は各サークルに直接申し込みが可能です。
わたしの妻もヨガサークルでこの施設を愛用しており、取材当日も、もう一つのヨガサークル「楽々ヨガの会」と「水墨画同好会」のみなさんが活動されてい

ました。各サークルの活動発表会は「小林コミュニティ祭り」として今年11月24、25日(予定)に実施されます。取材に際していただいた市職員の鈴木翼さんは「コミュニティプラザの近くには小学校と幼稚園があり、親子連れや小学生たちに人気の施設です。学習室もあり、栄町からも利用者が来ることもあります。幅広い年齢層に利用してもらっていますが、さらに積極的に利用してほしいですね」と語りました。
小林地区のみなさん、この夏、家庭の省エネ対策として誘い合せてコミュニティプラザで、サークル活動や読書したりしながら過ごすのも一興ですよ。
小林コミュニティプラザ(☎090003)。

リサイクル情報広場

掲載情報は6月29日現在
☎クリーン推進課クリーン推進班(☎内線383)

- ◆ゆずりませ情報(有料の物は希望価格)
①プリンター用インク(2個で1千円)②小林中学生服、長袖とワイシャツ(ズボン2百円、ワイシャツ3百円)③巻き皮(牛革1千円)④幼児用足こぎ四輪車⑤アルトサックス(7万円)⑥電子ピアノ(3万円)⑦印西しおん幼稚園帽子⑧額ぶち⑨千葉商科大付属高校制服⑩買い物カート⑪水盤。
◆さがしています情報
①シルバニアファミリーのおもちゃ②印西中女子用制服と運動着③しおん幼稚園男児・女児ジャージ、男児・女児体操服(大きめのサイズ)④天神幼稚園男児制服、女児制服、ブラウスなど⑤犬用乳母車⑥天神幼稚園制服⑦ベビーカー(A型もしくはAB型)⑧リカちゃん人形⑨補聴器。
※詳しくは市ホームページをご覧ください

毎月5日は「ノーレジ袋デー」です。お買い物にはマイバッグを持参しましょう。

